

保証書

持込修理

エイミー 3in1 EMSストレッチマシン AIM-FN064

ご購入日 . . . 保証期間：お買い上げ日より1年間

お客様

お名前 TEL

ご住所 〒

販売店

修理メモ

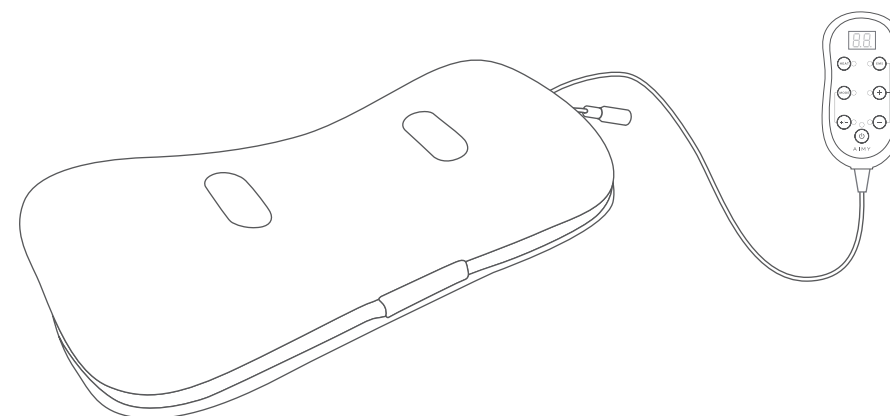
この保証書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。
本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
通信販売等で購入された場合は、商品の送り状に記載された着荷日をお買い上げ日とさせていただきます。
販売店欄に記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出いただき、記入を受けてください。

- 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による損傷。
 - お買い上げ後の輸送、落下等による損傷。
 - 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による損傷。
 - 一般家庭用以外（業務用）に使用された場合の故障または損傷。
 - 指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。
- お客様の個人情報のお取扱いについて
お客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

製造販売元：株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

TEL.03-3279-1511・1512 FAX.03-3279-1515 www.tsukamoto-aim.co.jp

2022年4月初版発行
2022年5月第2版発行3in1EMS
STRETCH
MACHINEエイミー 3in1 EMS ストレッチマシン
AIM-FN064取扱説明書 添付文書 保証書付

AiMY
3in1EMS
STRETCH MACHINE
エイミー 3in1 EMSストレッチマシン AIM-FN064

安全にお使いいただくために	02
各部の名称とはたらき	06
ご使用前に	07
使いかた	08
お手入れについて	11
仕様	11
故障かな？と思ったら	12
点検について	12
保証とアフターサービス	13
保証書	裏表紙

このたびは、エイミー 3in1 EMSストレッチマシンをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みにになり、正しくご使用ください。
とくに「安全にお使いいただくために」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



Memo

保証とアフターサービス

■ 保証について

- (1) 保証書(裏表紙)
保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管ください。
- (2) 保証期間中に修理を依頼される場合
保証書の記載内容に従って修理をいたします。保証期間中でも有料になる場合もありますので、保証書の内容をよくお読みください。
- (3) 保証期間経過後の修理について
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料で修理いたします。費用など詳しいことは、お買い上げ販売にご相談ください。
- (4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- (5) 部品の消耗による部品交換およびメンテナンスの費用は、保証期間内でも有料となります。
- (6) ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。
お客様ご自身での分解・修理は危険です。絶対におやめください。

■ お客様相談窓口

ナビダイヤル(携帯OK) 全国どこからでも市内通話料でOK

 **0570-081-634**

【受付時間】 祝日を除く月～金 10:00～17:00 (都合によりお休みさせていただく場合がございます)

※お客様が加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHS、およびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。その場合、下記電話番号へお掛けください。

株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

TEL: 03-3279-1511・1512 FAX: 03-3279-1515 〒103-0023 東京都中央区日本橋1-6-5

■ アフターサービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。
アフターサービスをお申し付けの際は、下記内容をお知らせください。

型番 …… AIM-FN064
故障状態 …… できるだけ詳しく
ご氏名・ご住所・お電話番号

■ 送料規定

保証期間中の修理品の送受方法について、弊社では原則センドバック方式(お客様にて弊社修理窓口へ発送いただく方法)とさせていただきます。

往路: お客様負担 / 復路: 弊社負担

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げ販売店または「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

安全にお使いいただくために

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告/注意表示について



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害*の発生が想定される危害・損害の程度。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全記号について

この取り扱い説明書では、安全に関する警告や注意を記載する場合、次の3種類の記号を併記して注意を促しています。



中の絵や近くので、してはいけないこと(禁止)を示します。



中の絵や近くので、しなければならないこと(指示)を示します。



中の絵や近くので、注意を促す内容を示します。

使用者の体調に関する注意



警告



必ず守る

医療機関で治療中の人や次のような人は必ず、使用する前に医師や理学療法士に相談する

- ・ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込型医用電気機器を使用している人
- ・悪性腫瘍(しゅよう)のある人
- ・心臓に障害のある人
- ・妊娠中や出産直後の人
- ・糖尿病などによる高度な末梢(しょう)循環障害からくる知覚障害のある人
- ・皮膚に創傷のある人
- ・安静を必要とする人
- ・体温38°C以上(有熱期)のひと
例: 急性炎症症状(けん急感、悪寒、血圧変動など)の強いときや、衰弱しているとき
- ・現在、腰痛の人や、過去に首、腰、脚を痛めたことのある人
- ・首、腰、脚、手にしびれがある人
- ・呼吸器に障害のある人
- ・高血圧症の人
- ・内臓疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある人
- ・腰痛(椎間板(ついかんばん)ヘルニア、脊椎(せきつい)すべり症、脊椎(せきつい)分離症)などのある人
- ・変形性関節炎、リウマチ、痛風の人
- ・骨粗しょう症の人、脊椎(せきつい)の骨折、捻挫(ねんざ)、肉離れなどの急性疼(とう)痛性疾患の人
- ・リハビリテーションで使用される人
- ・皮膚に温度感覚喪失が認められる人
- ・低温やけどをしたことがある人
- ・背骨に異常のある人、背骨が左右に曲がっている人
- ・血行障害、血管障害など循環器に障害のある人
- ・上記以外に、とくに身体に異常を感じている人

事故や体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

次の人は使用しない

医師から運動やストレッチを禁じられている人例: 血栓(そく)栓(せん)症、重度の動脈瘤(りゅう)、急性静脈瘤(りゅう)、各種皮膚炎、各種皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など
症状を悪化させるおそれがあります。



禁止

自分で意思表示ができない人や、自分で操作できない人には使用させない
事故やけがのおそれがあります。



禁止

子供に使用させない
また、使用中は子供を近づけない
事故やけがのおそれがあります。



禁止

頭、首、胸に使用しない
事故やけが、体調不良をおこすおそれがあります。



注意



必ず守る

使用中、腰に痛み、めまい、吐き気、動悸など身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止する

そのまま使い続けると症状が悪化し、事故や体調不良をおこすおそれがあります。



必ず守る

使用時間は1回10分以内とし、連続使用を避ける

同じ部位への連続使用は、筋肉や神経に対して必要以上の負担がかかり、事故やけが、体調不良をおこすおそれがあります。



必ず守る

筋肉に自信のない人やはじめからお使いの人は無理なストレッチはしない
事故やけが、体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

ストレッチ以外の目的には使用しない
体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

次のようなときは使用しない
・疲労がはげしいとき
・食前、食後の一時間
・酒に酔っているとき
体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

ヒーター部は表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は使用しない
お子様やお年寄り、病気の方など皮膚感覚の弱い方は、低温やけどのおそれがあるのでご注意ください。


故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。それでも調子が悪い場合はただちに使用を中止し、お買い上げ販売店、または当社にお問い合わせください。

こんな時は	原因	対処
・動作中の音が気になる	・エアバッグがふくらむとき、しばむとき「プシュー」「カチッ」という音。 ポンプが動くときの「ブーン」という音。	・構造上やむをえず発生するもので、機能などに影響がありません。
・表示が点滅しない ・動作しない ・使用中に止まった	・コンセントから AC アダプターの電源プラグがはずれている。	・電源プラグを奥までしっかりとコンセントに差し込んでください。
	・本体と AC アダプターが正しく接続されていない。	・本体のDCジャックにACアダプターのDCプラグを差し込んでください。
	・タイマーがはたらき、停止状態になっている。	・30分以上時間をあけてから、もう一度操作をしてください。

点検について


しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。



愛情点検

こんな症状はありませんか

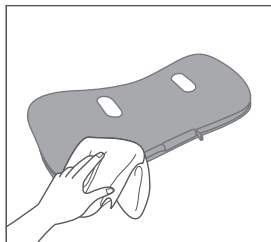
- 電源コードやプラグが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げ臭いにおいがする
- 動作中に異常な音や振動がする
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある
- その他異常や故障がある



以上のような症状の場合は、故障や事故防止のため、ご使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お手入れについて

- ① 本体の表面布地のホコリは、はたかずに掃除機などで吸い取ってください。
- ② 汚れは乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- ③ 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませた布をよく絞ってふきとり、柔らかい布でからぶきしてください。ただし、本体内部に水などが入らないようご注意ください。
- ④ 自然乾燥させ、よく乾かしてください。



お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しはしないでください。

保管について

本体、付属品などは次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ない場所に保管してください。また、長時間使用しない場合は、汚れを取ったあと、布などのカバーをかけ、ホコリがかからないようご注意ください。

本製品の廃棄方法について

地球環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで、各自治体の取り決めにしたがってください。

仕様

販売名・型番	エイミー 3in1 EMSストレッチマシン AIM-FN064
使用電源	専用ACアダプター 型番:XH1200-1000LJ 入力:100-240V AC 50/60Hz 0.5A 出力:DC12V 1.0A
消費電力	約 12W
EMS	1段階:26V 2段階:30V 3段階:34V 4段階:38V 5段階:42V
定格時間	10分
エア圧力	約 45kPa
本体外形寸法	約 幅 395 × 奥行 185 × 高さ 75mm
本体質量	約 1.0kg (ACアダプター除く)
ACアダプターコード長さ	1.8m
材質	本体:ABS樹脂 ラバー 張り地:ポリエステル、ポリウレタン

使用に関する注意



必ず交流100Vで使用する
また、付属のACアダプター以外は使用しない(型式: XH1200-1000LJ)
火災や感電、故障の原因になります。



ご使用前には、必ず本体カバーが破れていないか確認する(どんな小さな破れでも、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください)

布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。



ACアダプターの電源プラグやDCプラグは根元まで確実に差し込む
感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのホコリなどは定期的にとる
プラグにホコリなどがたまるとう湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりしない

電源コードやプラグの誤った取り扱いは、電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりすることによる感電や火災の原因となります。次のことをお守りください。

- ・電源コードを加工したり傷つけたりしない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。
- ・電源コードの上に重いものを載せたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
- ・電源コードが傷ついていた、電源コンセントへの差し込みがゆるんでいた、または使用しない。
- ・電源コンセントから電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ず ACアダプター本体を持って抜く。
- ・電源コードを本製品に巻きつけない。
- ・電源コンセントや配線器具、たこ足配線などで定格を超える使いかたはしない。

電源コードが破損した場合は、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。



本体の上に立ち上がらない
事故やけがのおそれがあります。とくに小さなお子様が進んだりしないようご注意ください。



他製品に付属のACアダプターを使用しない
ACアダプターの故障につながります。また火災や感電の原因になります。



絶対に分解や改造、修理をしない
また、本体のファスナーを開けない
感電の原因になります。また発火や異常動作をして、けがをするおそれがあります。



次の部位には電極パネルをあてて使用しない
頭部や傷口などの粘膜部、金属、プラスチックシリコンなどを埋め込んでいる部位。



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。



ご使用前には、必ずリモコン、タイマーなどが正常に作動するか確認する
事故やけがのおそれがあります。



動かなくなったり、異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
漏電やショートなどによる感電や火災の原因になります。お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。



停電のときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグがコンセントに差し込まれたままで通電が再開した場合、事故やけがのおそれがあります。



使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
プラグにホコリなどがたまるとう湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

! ACアダプターの電源プラグや DCプラグは根本まで確実に差し込む
必ず守る 感電や発熱による火災の原因になります。

! 体重が90kg以上の人は使用しない
必ず守る 事故やけが、本体破損の原因になります。

! 本体カバーをはずして使用しない
禁止 事故やけがのおそれがあります。

! 生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしない
禁止 けがや故障の原因になります。

! 本体やリモコン、ACアダプターを落としたり、強い衝撃を与えない
禁止 火災や感電、故障の原因になります。

! 他の電気製品とは併用しない
禁止 体調不良をおこすおそれがあります。

! 素肌に電極パネルをあてて使用する
必ず守る 事故やけがの原因になります。

! エアーバッグに故意に力を加えて無理やり止めない
禁止 けがや故障の原因になります。

! 本製品は一般家庭用なので、業務用として使用しない
禁止

! 同時に2人以上で使用しない
禁止 事故やけがのおそれがあります。

! 本体に水などをこぼさない
水ぬれ禁止 火災や感電、故障の原因になります。

使用場所についての注意

注意

! ストープなどの火気の近くで使用したり、電気こたつの中や電気カーペットなどの暖房器具の上で使用しない
プラグを抜く 火災や事故、故障の原因になります。また、たばこを吸いながらの使用も、火災の原因になります。

! 室温35℃以上の場所や、直射日光のあたる場所で使用しない
禁止 本体内部の温度が上昇し、火災や事故、故障の原因になります。また変形や変質など本体の外装を傷めるおそれがあります。

! 本体に布や毛布などをかぶせて使用しない
プラグを抜く 本体内部の温度が上昇し、火災や事故、故障の原因になります。

! 浴室など本体に水のかかりやすい場所や湿気の多い場所で使用しない
水場使用禁止 火災や感電、故障の原因になります。

保守についての注意

注意

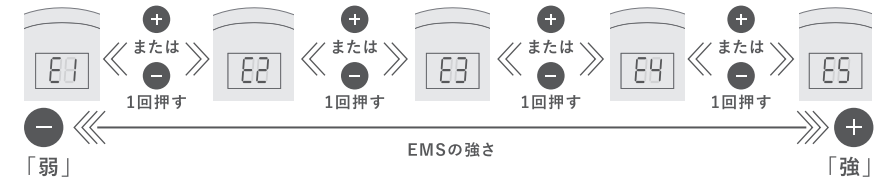
! お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
プラグを抜く 電源プラグがコンセントに差し込まれたままだと、火災や感電の原因になります。

! 長期間使用しなかったときは、使用前に動作の確認をする
必ず守る 内部部品が劣化している場合、事故やけがのおそれがあります。正常に動作しないときは、必ずお買い上げ販売店にご相談ください。

! 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
プラグを抜く 絶縁劣化になり、感電や漏電火災の原因になります。

! お手入れにはベンジン、シンナー、アルコール、アルカリ性洗剤、漂白剤などは使用しない
禁止 変形や変質など本体の外装を傷めるおそれがあります。

表示パネルの状態

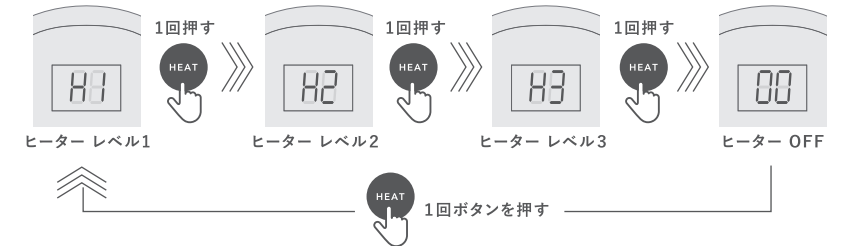


7 ヒーターボタン **HEAT** でヒーターレベルを調節できます

・ヒーターボタン **HEAT** を押すごとにレベルが変わります。

ヒーターレベルの変更方法

表示パネルの状態



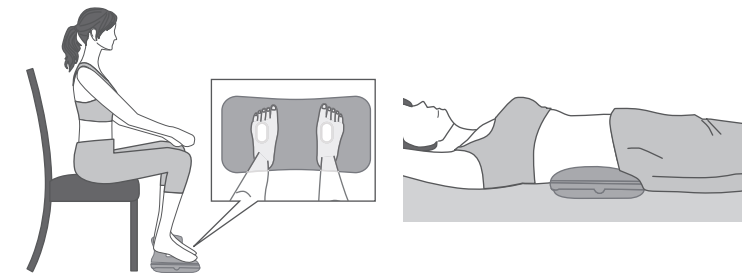
8 ご使用はACアダプターをコンセントから抜き、電源を切ります

- ① ACアダプターをコンセントから抜きます。
- ② 本体のDCジャックからACアダプターのDCプラグを抜きます。
- ③ ご使用後は床に手をつけて、ゆっくり身体を起こしてください。

! 使用時間は1回10分以内とし、連続使用を避ける
必ず守る 同じ部位への連続使用は、筋肉や神経に対して必要以上負担がかかり、事故やけが、体調不良をおこすおそれがあります。

足裏にご使用する場合

背中にご使用する場合




EMSが弱いと感じるときは、身体を湿らせてご使用ください。お風呂上がりなど身体の水分量が十分なときも効果的です。

⑥「EMS※」は、お好みで使用してください

※EMSとは電氣的に筋肉を刺激する働きがあります。

電気刺激が伝わるように肌を、水またはぬるま湯で十分に湿らせてからご利用ください。





・電極パネル部分※に身体を乗せて、EMS選択ボタン  を押すとEMSが作動します。

※電極パネル部分の保護シートをはがしてからご使用ください。

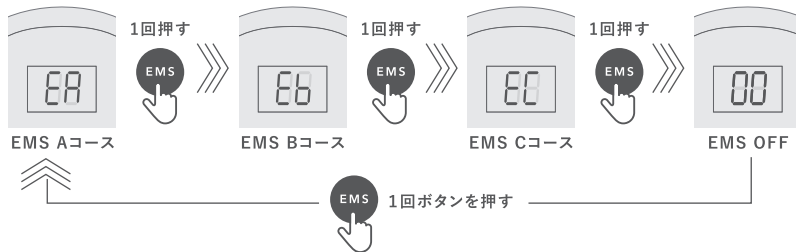
EMS コースの変更方法

・EMS選択ボタン  を押してEMSのコースを変更できます。

EMS コースの特徴

表示パネル	コース名	内容
	Aコース さすり	さすりの動作を繰り返すコース。
	Bコース たたき	たたきの動作を繰り返すコース。
	Cコース さすりもみ	さすりもみの動作を繰り返すコース。
	スタンバイ 状態	動作を待機させます。

表示パネルの状態



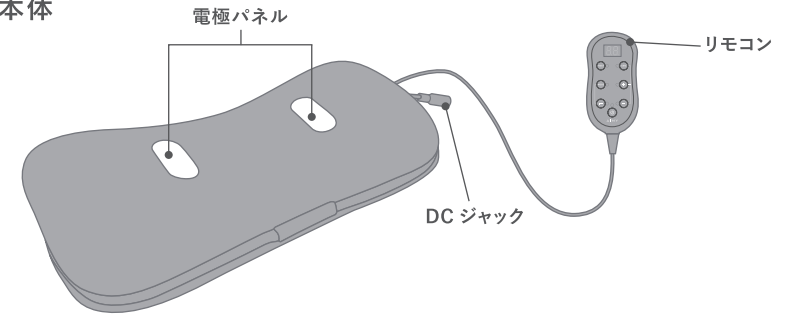
EMS 強さの変更方法

・EMSプラスボタン  または、EMSマイナスボタン  を1回押すごとにEMSの強さを調整できます。

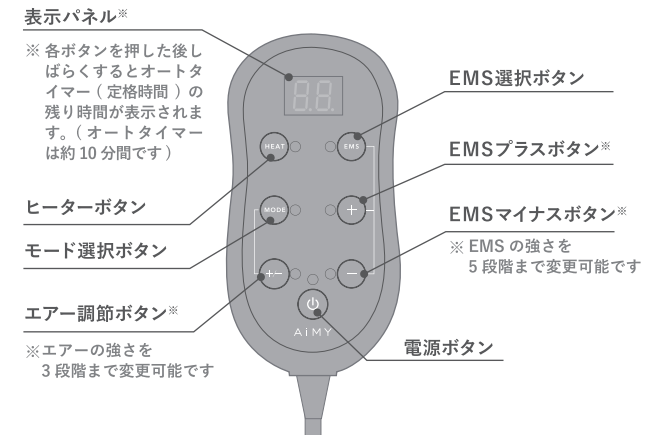
・筋力に自信がない方や、初めてお使いになる方は「弱」からご使用ください。

各部の名称とはたらき

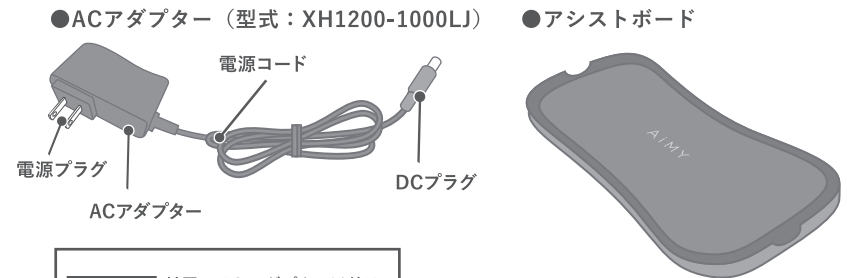
●本体



●リモコン



●付属品



警告 付属の AC アダプター以外は使用しないでください。

ご使用前に

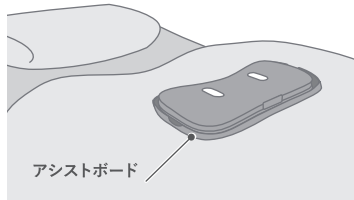
① 本体を設置します

周囲に障害物のない、床面が水平な場所に設置します。

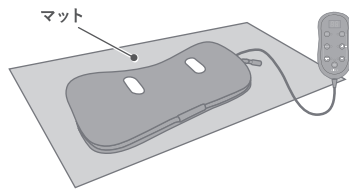
※ ベッドや布団の上など、柔らかい場所でご使用になるときはアシストボードを下に敷いてください。

※ 床でご使用になるときは、身体を痛めないよう、必ずマットなどを敷いてください。

ベッドや布団の上でご使用になる場合



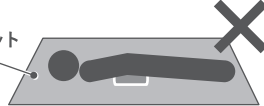
床でご使用になる場合



このようなご使用は危険ですので、おやめください。

電気こたつの中や電気カーペットなどの暖房器具の上で使用しないでください。本体内部の温度が上昇し、安全装置が働き、動作が停止する可能性があります。

ホットカーペット



② 本体カバーが破れていないか確認します



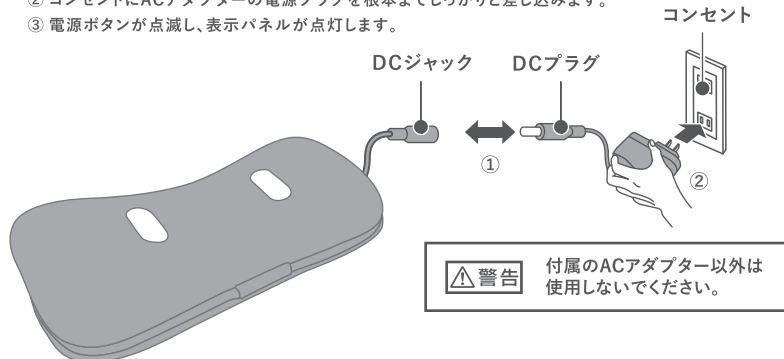
ご使用前には、必ず本体カバーが破れていないか確認する（どんな小さな破れでも、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください）必ず守る 布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

③ ACアダプターを本体と接続し、コンセントに差し込みます

① 本体のDCジャックにACアダプターのDCプラグを根本までしっかりと差し込みます。

② コンセントにACアダプターの電源プラグを根本までしっかりと差し込みます。

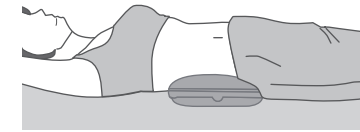
③ 電源ボタンが点滅し、表示パネルが点灯します。



⚠ 警告 付属のACアダプター以外は使用しないでください。

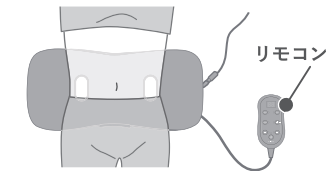
使いかた

① 本体に仰向けに寝ます



② 身体の位置を調節してください

本体中心におへそがあるのが目安です。






③ 電源ボタン を押します

電源ボタン※を押すとデフォルト設定で動作を開始します。

※デフォルト設定はトータルモード  です。この時ヒーターとEMSはOFFとなっております。

④ モード選択ボタン を押してモードを選択します

モード選択ボタンを押すと表示パネルにモードが表示されます。

表示パネル	モード名	内容
	トータルモード	背筋を伸ばす動きとひねりを加える動きでストレッチを行うモード。
	アクティブモード	ひねりの動きを中心に行うモード。腰回りのストレッチを重点的に行います。
	スタンバイ状態	動作を待機させます。

⑤ エアの強さを選択してください

・ エア調節ボタン  を押して強・弱を選択します。

・ 筋力に自信がない方や、初めてお使いになる方は「弱」からご使用ください。

表示パネルの状態

